

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和8年1月14日

協議会名: 十日町市地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
越後交通株	長岡～十日町線	<p>・運行回数の維持や競合路線との時刻調整により、利便性の確保に努めた。</p> <p>・利用促進のため、1日乗り放題券や小学生向け夏季休業期間割引を実施した。</p>	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	<p>【利用者数】 目標: 前年比100%を上回る 達成状況: 前年比96.7% (R6: 60,569人→R7: 58,557人) 未達成の主な理由: 人口減少や少子化による通勤・通学利用者の減</p> <p>【収支率】 目標: 前年比100%を上回る 達成状況: 前年比109.0% (R6: 36.7%→R7: 40.0%)</p> <p>【十日町市の負担額】 目標: 前年比100%を下回る 達成状況: 前年比87.6% (R6: 4,720千円→R7: 4,134千円)</p>	<p>・各種割引の拡充や見直しを検討し、利用促進を図る。</p> <p>・バス事業者と関係市町村等が連携し、運行計画の見直しを検討する。</p> <p>・経常費用削減・収支改善を図るため、ダイヤ数減による運行効率化を検討する。</p>
越後交通株	小千谷～十日町線	<p>・運行回数の維持や競合路線との時刻調整により、利便性の確保に努めた。</p> <p>・利用促進のため、1日乗り放題券や小学生向け夏季休業期間割引を実施した。</p>	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	<p>【利用者数】 目標: 前年比100%を上回る 達成状況: 前年比84.2% (R6: 44,714人→R7: 37,668人) 未達成の主な理由: 人口減少や少子化による通勤・通学利用者の減</p> <p>【収支率】 目標: 前年比100%を上回る 達成状況: 前年比95.0% (R6: 36.1%→R7: 34.3%) 未達成の主な理由: 人口減少や少子化による通勤・通学利用者の減</p> <p>【十日町市の負担額】 目標: 前年比100%を下回る 達成状況: 前年比88.5% (R6: 6,986千円→R7: 6,180千円)</p>	<p>・各種割引の拡充や見直しを検討し、利用促進を図る。</p> <p>・バス事業者と関係市町村等が連携し、運行計画の見直しを検討する。</p> <p>・経常費用削減・収支改善を図るため、ダイヤ数減による運行効率化を検討する。</p>

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和8年1月14日

協議会名: 十日町市地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
南越後観光バス(株)	十日町～中里～津南線	・令和7年4月のダイヤ改正で 土日祝日の利用が少ない便を 運休にし、経費の削減を図っ た。	A 事業が計画に位置づけら れたとおり、適切に実施さ れた。	A 【利用者数】 目標: 前年比100%を上回る 達成状況: 前年比104.5% (R6: 71,347人→R7: 74,528人) 【収支率】 目標: 前年比100%を上回る 達成状況: 前年比103.3% (R6: 74.8%→R7: 77.3%) 【十日町市の負担額】 ※十日町市の負担なし	・利用者の動態を精査し、運行 時刻の見直しや必要に応じて 減便等を検討することで、利用 者数の維持及び収支の改善を 目指す。
南越後観光バス(株)	十日町～宮中～津南線	・令和7年4月のダイヤ改正で 土日祝日の利用が少ない便を 運休にし、経費の削減を図っ た。	A 事業が計画に位置づけら れたとおり、適切に実施さ れた。	A 【利用者数】 目標: 前年比100%を上回る 達成状況: 前年比109.0% (R6: 35,084人→R7: 38,246人) 【収支率】 目標: 前年比100%を上回る 達成状況: 前年比108.6% (R6: 94.3%→R7: 102.4%) 【十日町市の負担額】 ※十日町市の負担なし	・利用者の動態を精査し、運行 時刻の見直しや必要に応じて 減便等を検討することで、利用 者数の維持及び収支の改善を 目指す。

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和8年1月14日

協議会名：	十日町市地域公共交通活性化協議会
評価対象事業名：	地域間幹線系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>十日町市は新潟県南部に位置し、東は南魚沼市、北は小千谷市、西は上越市、南は湯沢町、津南町などと接している。面積は590.39km²、人口は46,077人(R7.11末現在)である。</p> <p>当市の公共交通利用者は、人口減少や少子高齢化、モータリゼーションの進展などによって減少傾向にある。また、新型コロナウイルス感染症による行動変容に伴う利用者の減少や、事業者の経営状況の悪化に伴う路線廃止や減便、運転手の高齢化など、公共交通を取り巻く環境は厳しさを増している。</p> <p>このような中、自動車を運転しない高齢者や高校生などにとって、地域公共交通は重要な移動手段であり、今後も確保していかなければならない。また、高齢化の進行や運転免許証の返納など、今後はさらに公共交通サービスの必要性が高まるものと考えられる。</p> <p>このため、地域公共交通確保維持事業により、広域交通(十日町市外との広域的な移動)や地域間交通(十日町市中心部と中山間地域の移動)の役割を担う地域間幹線系統を確保・維持し、地域住民の交通手段の存続を図る必要がある。</p>